

ブルターニュの伝統音楽

曲目解説:大竹 奏(フィドル奏者)

ブルターニュは独自の音楽文化を持っています。楽器を使った伝統音楽と歌唱に分かれ、ケルト文化の影響も見られます。土地の名前に関連した曲も多く、それぞれの地域で独自の音楽や楽器があり、代表的なジャンルに Kan ha diskant(カンナディスクン)があります。伝統的な歌唱スタイルで、歌手達が交互に歌い、返事をします。楽器はリード楽器の Bombarde(ボンバルド)や Biniou(ビニウ)があり、2つの楽器がしばしば一緒に演奏されます。他にハーブ、フィドル、ハーディガーディ、フルートの仲間などが演奏されます。地元の人々にとって、音楽は自分達のアイデンティティと深く結びついており、結婚式やイベントなどで演奏と踊りを見ることができます。

特に Fest Noz(フェスノーズ)と呼ばれるイベントは、ユネスコの無形文化遺産にもなっており、ブルターニュ地方の文化や伝統を守り、地元のコミュニティを結びつける行事として、人々に愛され続けています。Fest Nozの音楽は、Kan ha diskant や伝統的な楽器を使用して地元の音楽家やバンドが演奏します。伝統的な踊りである Plinn、Gavotte、Laridé などが踊られ、ガレットやクレープ、シードルなどを楽しみながら、夜通し踊りは続きます。

本日は会場が Fest Noz になったかのように、ブルターニュの風や空気を感じていただけたらと願っております。

Laridé ラリデ

6拍子や8拍子のエネルギッシュな踊り。手を上げ下げして踊られる。

Pach-Pi パシピー

2拍子の踊りで、中西部で踊られる。スローテンポ。

Melodie de Trégor トレゴールのメロディ

トレゴール地域の伝統的な曲で、結婚式などで演奏される。とても美しいメロディで人々に愛されている。

Gavotte ガヴオット

4拍子で、3つのヴァリエーションを持つ。

Bro Goz Ma Zadou ブロコーズマザードウ

ブルターニュの国歌と言われる曲。古いブルトン語で書かれており、独立と自由を願い、

人々が自分たちの伝統と文化を守り尊重することを呼びかけている。

Tri Martolod トリマトーロト

3人のセーラーという意味。ブルターニュを代表する曲の1つで、海洋文化を讃えている。フランス国外でも人気があり、多くのアーティストがカバーしている。

Kost Ar C'hoat コスタルホワット

8拍子のダンス曲。ブルトン語で「森のはずれ」を意味し、自然を讃える歌詞が歌われる。

Plinn プリン

ブルターニュで最も古いダンスの1つ。特に中央ブルターニュで人気。リズムカルで力強い踊りで大勢の人々が円形になり手をつないで踊られる。